

平成 26 年 6 月 5 日

各 位

会 社 名 モーニングスター株式会社
 (コード番号 4765)
 (上場取引所 東京証券取引所 JASDAQ)
 代表者 代表取締役社長 朝倉 智也
 開示責任者 取締役管理部長 小川 和久

「Gomez IR サイトランキング 2014」の発表について

～統合された使いやすさと積極的な取り組みで「ソフトバンク」が第1位を獲得！～

中立的な第三者としての立場から E コマースや各種ウェブサイトの客観的な評価・比較を行うモーニングスター株式会社（以下、当社）は本日、「Gomez IR サイトランキング 2014」を Gomez のウェブサイト（<http://www.gomez.co.jp/>）上で発表しました。

この調査は毎年、国内の上場企業が提供する株主・投資家向け広報（IR）サイトの使いやすさや情報の充実度を評価することを目的として行っており、今回で 8 回目の発表となります。「ウェブサイトの使いやすさ」「財務・決算情報の充実度」「企業・経営情報の充実度」「情報開示の積極性・先進性」の 4 つの切り口から、主要ユーザーである投資家の視点に基づいて設定した 288 の調査項目により当社アナリストが評価を行い、総合的に優れた IR サイトのランキングを決定します。

「Gomez IR サイトランキング 2014」上位 10 社は、以下のようになりました。

順位	得点	会社名	前回※
1 位	8.82	ソフトバンク	1 位
2 位	8.76	カブコン	1 位
3 位	8.67	KDDI	6 位
4 位	8.44	NTT ドコモ	3 位
5 位	8.41	TDK	3 位
6 位	8.24	東芝	5 位
7 位	8.21	コニカミノルタ	10 位
8 位	8.18	富士フイルムホールディングス	8 位
9 位	8.09	ベネッセホールディングス	9 位
10 位	8.02	ミネベア	7 位

※ 「Gomez IR サイトランキング 2013」（2013 年 4 月 18 日発表）

※ 11 位以下のサイトについては、Gomez のウェブサイトをご覧ください。

また、新興市場（JASDAQ、マザーズなど）上場企業を対象にした「新興市場 IR サイトランキング」上位 5 社は、以下のようになりました。

順位	得点	会社名	前回※
1 位	7.00	フィールズ (JQ)	1 位
2 位	6.26	エムティーアイ (JQ)	2 位
3 位	6.22	ハーモニック・ドライブ・システムズ (JQ)	4 位
4 位	6.07	サイバーエージェント (マザーズ)	7 位
5 位	5.99	ライフネット生命保険 (マザーズ)	5 位

※ 「Gomez 新興市場 IR サイトランキング 2013」（2013 年 4 月 18 日発表）、JQ : JASDAQ の略

ランキング上位企業の評価理由

「IR サイトランキング 2014」総合ランキングは、ソフトバンクが第1位となりました。

移動体通信事業などの通信事業を展開するソフトバンクは、豊富かつきめ細かな IR 関連情報の掲載、インターネットの特性をフル活用したライブ配信など先進的な取り組みにより、「情報開示の積極性・先進性」で高い評価を獲得した一方で、個人・法人向けサービスサイトも含めた全面リニューアルにより、統合された使い勝手のよさを実現しました。

英語サイトも含め海外投資家を意識した切り口で情報が配置されており、会社の全体像を知りたい投資家から、最新情報や詳細情報を探しに来た人まで、多様なステークホルダーに対応できるようになっています。

総評と IR サイトのトレンド

■121社を2014年「IRサイト優秀企業」に選定

「IR サイトランキング 2014」の調査対象サイトのうち総合得点 6.00 点以上に贈られる「IR サイト優秀企業」に 121 社が選定されました。これは前回調査よりも 11 社の減少です。ランキング評価項目の改定により、各種コンテンツの深み、あるいはソーシャルメディアやモバイルへの対応に関する調査項目を強化したことが影響しました。

■進化する IR コミュニケーション手法

インターネット IR 先進企業の動向を上位 200 社の平均スコアから見ると、2014 年調査では基本的な IR コンテンツを評価する「財務・決算情報」は 6.41 点（前回 6.40）でありほとんど変化がない一方で、企業自体の戦略や取り組みの掲載を評価する「企業・経営情報」は 6.44 点（前回 6.30）と大きく改善しました。決算数値などの定量的データに加えて、企業の魅力を伝える姿勢が重視されてきていることを示しています。

その他、コーポレートサイトをスマートフォン最適化したサイトはノミネートサイト中 100 社を超え、利用者のアクセス端末に応じたマルチデバイス対応が進みつつあります。これまで部分的なページのスマートフォン対応にとどまっていた企業も、サイトリニューアルを経て、全面的なスマートフォン最適化ページの構築がなされています。

■ウェブサイトを通じた海外投資家対応

今回の調査結果からは、海外投資家に対してウェブサイトを活用して積極的にアプローチしている企業も見受けられました。企業の概要やコーポレート・ガバナンス、経営戦略など英語コンテンツの充実や、サイトのなかで様々な箇所に散らばっている情報を、四半期ごとのトピックスでまとめる使い勝手のよいサイト構造の実現などに取り組んでいます。海外 IR サイトでは掲載が多い「オンラインレポート」や「ポッドキャスト」による情報発信も今後の課題でしょう。

トピックス (1) IR サイト優秀企業 2014

■IR サイト優秀企業：金賞（全 10 社）

得点	企業名
8.82	ソフトバンク
8.76	カプコン
8.67	KDDI
8.44	NTTドコモ
8.41	TDK

得点	企業名
8.24	東芝
8.21	コニカミノルタ
8.18	富士フイルムホールディングス
8.09	ベネッセホールディングス
8.02	ミネベア

■IR サイト優秀企業：銀賞（全 34 社）

得点	企業名
7.80	日本電信電話
7.73	東京瓦斯
7.72	三菱商事
7.68	キリンホールディングス
7.66	みずほフィナンシャルグループ
7.65	ニコン
7.64	アサヒグループホールディングス
7.63	三菱重工業
7.61	三井物産
7.53	富士重工業
7.52	日本電気
7.52	伊藤忠商事
7.50	三菱UFJフィナンシャル・グループ
7.47	東京海上ホールディングス
7.42	富士通
7.36	オムロン
7.35	帝人

得点	企業名
7.30	アステラス製薬
7.21	セガサミーホールディングス
7.20	双日
7.19	住友商事
7.19	積水化学工業
7.18	UACJ
7.18	中外製薬
7.16	オリエンタルランド
7.16	エヌ・ティ・ティ都市開発
7.09	ファーストリテイリング
7.06	富士電機
7.05	コスモ石油
7.04	トプコン
7.02	JXホールディングス
7.00	旭化成
7.00	フィールズ
7.00	日本郵船

■IR サイト優秀企業：銅賞（全 86 社）

Gomez のウェブサイトをご覧ください。

トピックス（2） ランキングアップ企業

今回も IR サイトのリニューアルや、情報・機能の追加により、ウェブ IR を強化する企業が数多くみられました。その中でも、とくに大きくスコアを伸ばした企業（2013 年調査時よりスコアを大きく伸ばした企業）は下記の通りです。

■前回調査からスコアを大きく伸ばした企業

前回比	得点	会社名
+0.72	6.51	第一生命保険
+0.69	6.82	テレビ東京ホールディングス
+0.69	5.55	大気社
+0.58	5.19	雪印メグミルク
+0.52	6.69	三井住友トラスト・ホールディングス
+0.51	7.35	帝人
+0.49	6.96	ニチレイ
+0.47	8.67	KDDI
+0.43	7.64	アサヒグループホールディングス
+0.42	6.01	吉野家ホールディングス

トピックス (3) 業種別ランキング第1位企業

業種	得点	会社名
水産・農林業	6.12	日本水産
鉱業	6.87	国際石油開発帝石
建設業※	5.55	大気社
食料品	7.68	キリンホールディングス
繊維製品※	7.35	帝人
パルプ・紙	4.89	日本製紙
化学	8.18	富士フイルムホールディングス
医薬品	7.30	アステラス製薬
石油・石炭製品※	7.05	コスモ石油
ゴム製品	6.08	横浜ゴム
ガラス・土石製品	5.84	日本板硝子
鉄鋼	5.41	新日鐵住金
非鉄金属	7.18	U A C J
金属製品	6.29	L I X I Lグループ
機械	7.63	三菱重工業
電気機器	8.41	T D K
輸送用機器	7.53	富士重工業

業種	得点	会社名
精密機器	7.65	ニコン
その他製品	6.65	バンダイナムコホールディングス
電気・ガス業	7.73	東京瓦斯
陸運業	6.85	ヤマトホールディングス
海運業	7.00	日本郵船
空運業	5.05	全日本空輸
倉庫・運輸関連業	5.10	郵船ロジスティクス
情報・通信業	8.82	ソフトバンク
卸売業	7.72	三菱商事
小売業	7.09	ファーストリテイリング
銀行業※	7.66	みずほフィナンシャルグループ
証券・商品先物取引業	6.64	野村ホールディングス
保険業	7.47	東京海上ホールディングス
その他金融業	6.01	リコーリース
不動産業	7.16	エヌ・ティ・ティ都市開発
サービス業	8.09	ベネッセホールディングス

※前回調査から第1位企業の変更があった業種

ご参考 (1) : 調査概要

- ・ 調査期間：2013年12月1日～2014年3月26日まで
(※ランキングデータは、2014年3月26日までのものを反映)
- ・ 調査対象：2014年3月時点の国内証券取引所上場企業
- ・ 調査範囲：IR情報、ならびに会社情報やCSR情報が掲載されたページを調査
(※採用サイト、商用サイト、製品・ブランドサイト等は、評価範囲から除外)
- ・ 調査手順：
 - (1) 上記の調査対象企業について、約20項目の予備調査を行い、一定基準を満たす企業を最終調査にノミネート。
 - (2) ノミネート企業を288の調査項目からなるスコアカードに基づいて、当社のアナリストが実際にウェブサイトを使用しながら調査を行い、総合ランキングを決定。総合得点4.00以上の企業をGomezランキングサイトに掲載(2014年調査では376社が該当)。
 - (3) 総合得点6.00以上をIRサイト優秀企業として選定(2014年調査では121社が該当)。

ご参考 (2) : 評価カテゴリの名称と評価内容

カテゴリ名称	評価内容
ウェブサイトの使いやすさ	IR 情報を提供するウェブサイト全体のユーザビリティを評価するカテゴリです。情報の見つけやすさや各コンテンツの見やすさ・使いやすさ、ウェブ・アクセシビリティ基準への対応状況等を総合的に評価します。
財務・決算情報の充実度	財務や決算に関する情報量を評価するカテゴリです。ウェブサイト上に掲載されたディスクロージャ資料や説明会情報など、主に業績を中心とする定量的な情報の充実度を総合的に評価します。
企業・経営情報の充実度	企業や経営に関する情報量を評価するカテゴリです。事業や経営戦略、コーポレートガバナンスと株主総会、CSR など、企業に関する定性的な情報の充実度を総合的に評価します。
情報開示の積極性・先進性	基本情報の一歩先を進んだ情報開示を評価するカテゴリです。個人投資家向け情報や事業トピックスなどのコンテンツ面、動画・音声配信、ソーシャルメディア、スマートフォン対応などの機能面の両面から評価します。

Gomez について

Gomez は、インターネット上で提供されるサービスを中立的な立場から評価・分析し、
 ・インターネット利用者の利便性向上と E コマース市場などの拡大に貢献するための情報提供
 ・企業向けのアドバイス
 を目的とし、消費者・企業双方に対して利益となる情報を掲載しています。
 Gomez は、モーニングスター株式会社ゴメス・コンサルティング事業部により運営されています。

本件に関するお問い合わせ
 モーニングスター株式会社 ゴメス・コンサルティング事業部
 TEL : 03-6430-2059 FAX : 03-3436-5533 E メール : gomez-info@morningstar.co.jp